

家庭学習とは、宿題と自主学習（自分から進んでする学習）を合わせた、家庭で行なう学習のことです。

石部小学校では、基礎学力を高め、自ら学ぼうとする児童の育成を目指して教育活動を行っています。学校では様々な工夫や実践を積み重ねていますが、ご家庭や地域と協力することにより、さらにその力が何倍も高められると考えています。よりよい家庭学習の習慣化に向けて、この手引きをよく目にする場所に貼っていただき、保護者のみなさまのご理解とご協力を願いいたします。



1. 家庭での学習を習慣化しよう

◆ 学習時間のめやす

- 1・2学年…20分以上
- 3・4学年…40分以上
- 5・6学年…60分以上

※ 学力アップは、規則正しい生活から

- 早寝（9時半までに寝る）・早起きをする。
- 朝食は必ずとる。
- 自分で時間割や学習用具をそろえる。
- 家に帰ったら、早めに宿題を済ませる。
- テレビやゲームの時間は、親子で相談する。

※ 学習の大切なポイント

- 勉強するときは、テレビを消す。
- よい姿勢で学習する。
- 机の上を、きれいに片付ける。

2. 自主学習の参考例（まず宿題を済ませる）

答え合わせをして、間違った問題を直すことが大切。

- 1～2年生は、**おうちの人**が丸付けをする。
- 3～6年生は、**自分（おうちの人）**で丸付けをする。

国語 漢字練習・意味調べ・読書
音読・視写・日記

算数 計算練習・ます計算・文章問題
テストで間違えた問題をもう一度
ノートに写して解いてみる。

社会・理科・生活科など
勉強したところに関係ある事柄を本
や辞典、タブレットなどで調べてまとめる。

3. 各学年で身につけたい力

習慣づけの1年生

- ①ひらがな、カタカナが読めて書ける。
- ②助詞（は、へ、を）を、適切に使い分けて文章が書ける。
- ③拗音（や、ゅ、よ）、促音（っ）の入った言葉が正しく書ける。
- ④1年生で習う80字の配当漢字のすべてが読め、文や文章の中で使うことができる。
- ⑤鉛筆を正しく持って、文字が書ける。
- ⑥たし算・ひき算ができる。

習慣が定着しあげる2年生

- ①2年生で習う160字の配当漢字のすべてが読めて、文や文章の中で使うことができる。
- ②教科書がすらすら読める。
- ③順序よく文を書くことができる。
- ④かけざんの九九がすらすら言える。
- ⑤たし算・ひき算の筆算ができる。
- ⑥決められた長さの直線を使って、四角形や三角形をかくことができる。

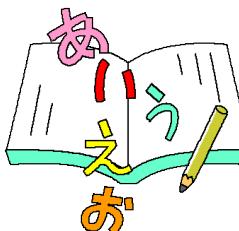
習慣を持続させる3年生

- ①3年生で習う200字の配当漢字のすべてが読めて、文や文章の中で使うことができる。
- ②国語辞典を使って言葉を調べられる。
- ③筋道を立ててわかりやすく話したり、書いたりすることができます。
- ④簡単なわり算ができる。
- ⑤かけ算の筆算ができる。
- ⑥重さをはかり、表すことができる。
- ⑦一億の位までの数を、読んだり書いたりすることができます。

「9才の壁」を破る4年生

- ①4年生で習う202字の配当漢字のすべてが読めて、文や文章の中で使うことができる。（47都道府県の漢字も含む）
- ②ローマ字の読み書きができる。
- ③国語辞典や漢字辞典を正しく使える。
- ④わり算の筆算ができる。
- ⑤文章題の意味が分かり、式を立てることができる。
- ⑥三角定規や分度器、コンパスを使って、既習の図形がかける。

学力向上は 家庭学習の 習慣化から



学力の差がつく5年生

- ①5年生で習う193字の配当漢字のすべてが読めて、文や文章の中で使うことができる。
- ②習った漢字を使った熟語や文が書ける。
- ③小数点の位置に気をつけて、小数のかけ算・わり算ができる。
- ④分母が違う分数のたし算・ひき算ができる。（通分・約分）
- ⑤割合・百分率を使った文章問題が解ける。
- ⑥日本の国土や農業・水産業・工業の様子がわかる。
- ⑦理科の基本的な原理や法則、実験道具の正しい使い方がわかる。

中学校への進学に希望をもつ6年生

- ①小学校で習得すべき漢字のすべてが読めて、文や文章の中で使うことができる。（6年生で習う配当漢字は191字）
- ②様々な文章の内容をとらえながら、読むことができる。
- ③分数のたし算やひき算、かけ算、わり算ができる。
- ④歴史上の出来事や人物がわかる。
- ⑤世界の主要な国々の位置を、正しく示すことができる。
- ⑥理科の基本的な原理や法則、実験道具の正しい使い方がわかる。

生活の中で心がけたいこと

- 読書は、表現力や創造力を豊かにするので、進んで本を読もう。
- 国語辞典や漢字辞典、その他の辞典類を身近に置いて調べよう。
- 親子でニュース番組を見て話し合おう。
- 新聞を読み、書いてあることを読み取ろう。
- 自然や生き物とふれあい、くわしく観察してみよう。
- できるだけ外遊びや運動をして、体力を高めよう。
- 家の手伝いを進んでやろう。
- 「早寝・早起き・朝ご飯」など、規則正しい生活をしよう。